

遊びゴコロで、ZERO to ONE
0→1

【U50】

FUTURE
SESSION
@ INUYAMA

犬山市フューチャーセッション 2017～ >>> 集まったメンバーが立場を超えて自由に語り合い、対話から価値を生み出す「創造的な語り場」。

スタートアップ企画書の作成&交流会

5

プログラム

1. ゲストトーク
2. 対話カフェ
3. グループワーク「コトを起こす」
プロジェクト作戦会議#2 アクションに向けて
4. 発表&共有

1月19日(金)の夜、犬山国際観光センターフロイデ1Fにて、「フューチャーセッション@犬山」の第5回を開催。参加者は市民、市職員、事務局スタッフも含めて24名でした。

この日、前半は、日進市で、空き家をリノベーションした居場所づくりや「場づくり問題カイクツ講座」の企画運営などに挑戦中の財部さんをゲストにお招きしてトーク&交流。また後半の「はじめの一歩プロジェクト」の実現に向けた作戦会議では、アイデアが徐々に形になり動き始め…わくわくする楽しい会となりました！

1 ゲストトーク

新しくチャレンジする皆さんへのメッセージ
～挑戦って超おもしろいっ♪～

人を支えるのはおもしろい

福岡出身で、2年前から日進市に住んでいます。平日はサラリーマンで、休日は市民活動をしている、挑戦することが大好きな人間です。

大学でボクシング部に。九州で最弱のチームだったんですが、私が主将の時に7人7階級全員優勝しちゃったという伝説をつくったんです。その時、自分のことより周りのメンバーが勝ったのがすごくうれしかった。その経験から、人を支えるのはおもしろいという気持ちが芽生えました。

みんなが活躍する場所を作りたい！

今、挑戦していることは、1つは「場づくり講座」。日進のおもしろい人を連れてきて学び合ったりしながら、スキルアップの勉強会をしています。今もう1つ力を入れているのが「空き家再生プロジェクト」。空き

家を使って市民が活躍する場所を作りたいと思って、妻と2人で空き家を探し回って…寂れた商店街の一角にある「東風堂」という元本屋さんに出会いました。築40年で10年ほど使われてなくて中は本やゴミだらけ。とにかく片付けが大変だった。でも、Facebookで「片付けやります」と呼びかけると集まってくれて。天井のペンキ塗りも床を貼るのも全部DIYでやり、昔の本棚は残しつつきれいに仕上げ、昨年11月ぐらいから運営し始めました。

スタートアップでの工夫

大事にしているのは、言葉よりイメージや写真を大事にすること。実現したいことを絵や写真にすると相手もイメージできて協力も受けやすくなり、成功率が上がります。2つめは、「WIN-WIN」の関係を築くこと。人それぞれ目指すところは違う。だ

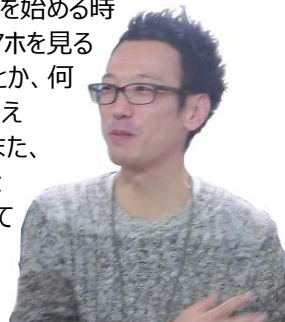
から、例えば「私はデザインがやりたい」とか、「私は集客ならできる」とか、その人がときめくポイントを見つけてコミュニケーションを図るようにしています。

私のしぐり

まずはお金。どこまでやるか初めに決めてなくてずるずるになってしまった。最初にリスクを決めておくと、ラクになると思います。

またいろんなことがやりたくなって時間が足りずパンクして子どもや奥さんに八つ当たりしたりしては本末転倒、場リスタ失格。新しいことを始める時は、例えばスマホを見る

時間をやめるとか、何かやめたり、変えたりすること、また、大切な時間を先にブロックしておくといいと思います。



たからべたはし 財部 剛さん(50) / 場スタNext代表

Q. Facebook で集まってもらったという話でしたが、情報を拡散するのに、どのような方法を使いましたか？

A. 最初は 3 人とかでしたが、だんだん増えていった。古い本やグッズがどんどん出てきて、それを「今日のお宝発見」と言って拡散すると、もらいに来る人が出てきて、ついでに手伝ってくださいって（笑）。ただの片付けでなく面白さを付加する工夫はしたかもしれません。

Q. 「撤退ライン」は、自分ではなかなか気づけないと思うんですが、そこは自分で気づいたのですか？

A. 妻とはよく話をします。2 人でよく「朝カ

フェタイム」をしたり、「やりたいこと」「やりたくないこと」を書いて話したり…。そんな対話や本などから気づきます。

Q. 融資は最初から計画してましたか？簡単に融資を受けられましたか？

A. いつかこういうことがやりたいと、独身の頃から毎月貯金していて、自分の貯めた額でやることを約束していた。ポケットマネーで払ってしまうことも考えたんですが、多少利息が付いても、事業計画を書いて返していくことで敢えてリスクを負って事業性を持たせるという選択をしました。借りる額と持っている額を同じにしています。クラウドファン

ディングをしなかったのは、最初はまだまだみんなに想いを伝え切れなかったから。まだ手を付けていない 2 階部分はこれからクラウドファンディングで資金調達できないかと動き始めています。

Q. 将来的に、仕事をやめてこれ一本でやっていく計画はあるんですか？

A. 「半分リタイア」という制度はまだ日本にありませんが、今後の社会の動きとして、兼業とか副業とか、働き方改革とかがあると思います。今の会社がそういった形になったら手を挙げ…半分は社会起業家としてこのフューチャーセッションのようなことをしたいなと思います。

2 グループワーク「コトを起こす」 プロジェクト作戦会議#2 アクションに向けて

「はじめの一步プロジェクト」の実現に向けた作戦会議をし、最後に発表しました。

犬山おもしろい人図鑑

A4 二つ折りで、表紙があって中にインタビュー記事を載せたフリーペーパーをつくりまします。まずはこだわりを持って野菜づくりをしている方、城下町マニアの方、日比野製茶さんの 3 人にインタビューして 3 号出そう！ということになりました。



朝活ラジオ体操



プロジェクト名を「朝活ラジオ体操」に変えました。2 月 4 日と 18 日、朝 6 時半から木曾川沿いで、ラジオ体操をやりまします！ライングループをつくり、Facebook でも告知をします。7 時からちょうど朝市をやっているのので、朝市の人にもコンタクトして、今後何かにつながればいいかなと思っています。

匠の教室

「老人憩の家」をどう活用するかということに、私達が提案して入っていけないかということで、1/23 日に地域の集まりがあるそうなので、まずは行ってアンケートを取ったり、私たちの提案を話したりしてみたいと思っています。



わん丸君ベンチに座ろう！

賑わっている本町通りだけでなく、下本町や木曾川河畔に人の流れを作れないかということで、わん丸君のベンチを作って新たな撮影スポットを作る、制作過程から SNS でアピールをする、まずは下本町にベンチを置いて、本町から下本町へ人の流れが増えるかデータを集計する、いけそうだったら本町通りの商店にもベンチを利用してもらう、という計画です。2 月 10 日に組み立てをする予定です！



ひとことアンケートより

たからべさんのお話、おもしろかったです！らびさんのプレゼンが、自分の人生に活かせる内容でとても良かった！ゲストトークはためになる内容ばかりだった！グループワークの内容が実現に向けてどんどん決まってくのがおもしろい！実現のためにはイメージを具体的にしてみたりすることが良いのを改めて実感した！一歩を踏み出すことが大事！ ほか

次回 VOL.6 は 2/16 金) 19 時～

犬山市役所 地域安全課 (担当: 田原)

☎ 0568-44-0346

Mail : 010400@city.inuyama.lg.jp